

トピックス

まほら

まほらとは～丘や山に囲まれたすぐれたよい所～
古事記「中巻」より

第11号

平成21年 2月発行

自然に学び、地域に生かす

出雲土建株式会社

建設事業部 緑化事業課

TEL 0853-22-0388

FAX 0853-22-0377

Email : izd-ryokuka@i-doken.co.jp



IZUMO
DOKEN

斐川町保寿寺の「延寿松」樹勢が回復！

平成18年5月に炭八(木炭)改良による樹勢回復以来2年余りが経過し、菌根菌(松と共生する菌)が付き、その結果樹勢の回復が見られました。



平成18年4月(炭八改良前)葉が黄色に変色し病気が発生し樹勢が衰えていた



平成20年9月撮影



平成18年5月に炭八改良による樹勢回復



平成20年11月に小川眞大阪工業大学客員教授が菌根菌を確認



炭八(木炭)の中の菌根菌の菌糸束

「延寿松」は、平成14年1月8日に斐川町の天然記念物に指定された松です。本堂前庭にあり、高さ約7m、幹周約1.7mもある古松で、傘状の枝を広げています。樹齢は約350年と推定されています。寺名の保寿にちなんで延寿松と呼ばれて親しまれています。

白砂青松再生を願って！浜山公園で炭八改良実施！

浜山公園では、クロマツ林を守り後世に受け継ぐために、炭八(木炭)を使った樹勢回復、松くい虫被害に抵抗性のある、「くにびき松」苗の植樹等を行っています。



こで(松葉)が溜り衰弱したクロマツ

浜山公園のある場所は、昔は砂山で、季節風が大量の砂を風下へ飛び、人々は困っていました。宝暦6年(1756年)頃から、井上恵助氏が私財を投げ出し、砂丘の植林に成功しました。その後、宝暦10年(1760年)から宝くじ興行の資金により毎年植林が行われ、現在の浜山のクロマツ林の基礎が出来ました。昔は、燃料として山のこで(松葉)が使用されていましたが、近年、化石燃料の普及で、地面に松葉が放置されマツが弱り、そこへ松くい虫が入り毎年その被害が拡大しています。

菌根菌が死にその結果腐った根



平成20年11月に小川眞教授に診断していただきました。長年にかけて堆積した松葉が地面を覆い土壌が堆肥化した結果、松と共生関係に有る菌(菌根菌)が死に、根が多く腐って樹勢が弱っていました。

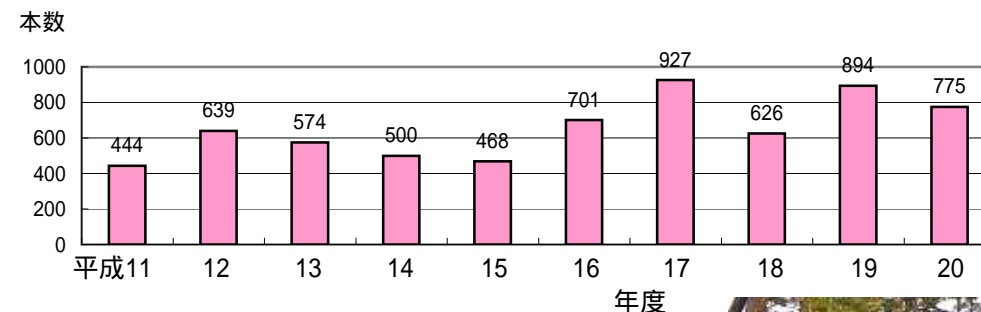


炭八(木炭)を入れる溝は手堀で根を傷めないように少しずつ根気良く掘っていきます。



掘った溝に、炭八(木炭)を敷き詰めていきます。そして、マツと共生する菌根菌を散布します。

浜山公園(公園管理区域)の松くい虫被害の推移



浜山公園では、毎年、500～1,000本近くのマツが松くい虫被害に遭い、伐採されています。松くい虫の被害を抑えるためさまざまな取り組みをしています。

3月には、地元のボランティアにより、抵抗性クロマツの苗の植樹が行われます。右の写真は、昨年の3月に植えた苗の今の様子です。



浜山公園内に「くにびきマツ」の種をまきました！



2週間後発芽した「くにびきマツ」

公園に植えるマツは公園内で作って植えようと、昨年春に松くい虫の抵抗性クロマツ「くにびきマツ」の種を関係者の方と蒔きました。

松くい虫の抵抗性マツ「くにびきマツ」がすくすく生長しています！



まほら第8号にて紹介した、松くい虫被害に対し抵抗性のあるクロマツの苗「くにびきマツ」が出荷できるようになりました。当社の圃場に平成19年3月に播種したものです。平成20年秋に分解性のポットに苗を植え替えました。約1,000ポットの苗が出荷を待っています。

分解性のポットについて・・・

原料は、とうもろこしなどのデンプンからできています。土中や水中の微生物によって水と炭酸ガスに分解され、地球に還ります。植えつけるときは、容器を取り外さずそのまま植栽します。

新築庭紹介！

出雲市上塩冶町 S様邸 平成20年12月完成



松は後々維持管理に手間がかかるので、移転するかを施主さんが迷っておられました。樹木にはそれぞれ思い出が詰まっている様で、移転する事となりました。

実はこの松、平成16年には、樹勢が衰え瀕死の状態でしたが、炭八改良により樹勢が回復し、今回移植が出来るようになりました。

今から、約40年前に施主さんが造られた庭を、道路拡張のため、移転しました。施主さんからの希望は「後の維持管理が容易になるような庭をお願いしたい」ということでした。石を主体に移設する樹木を少なくし築庭しました。出雲流庭園を再現した枯山水様式の庭です。



「しまね花の郷」に高さ11m 巨大ツリー誕生！



出雲市西新町にある「しまね花の郷」に、高さ11mのヒマラヤスギを植栽しました。12月20日、21日、23日の3日間は、夜にイルミネーションが点灯されたたくさんの来場者がありました。このヒマラヤスギは芝生広場南側に植わっています。新しい、シンボルツリーとして生長することを願います。

